

## 大会宣言

陸運業は、国内貨物輸送量の九割以上を担い、物流の中核としてわが国の経済活動と国民生活を支える不可欠の存在である。

陸運業における労働災害を防止するため、「陸上貨物運送事業労働災害防止計画」を策定し、労働災害死者数が年間200人を下回ることを目指すとともに、計画期間中の労働災害総件数を20パーセント以上減少させることを目標として、鋭意取り組んでいるところであるが、本年の労働災害の発生状況は、予断を許さない状況にある。

現下の厳しい経営環境の中ではあるが、会員事業者はもとより、関係者は、協会創立四十周年の節目を契機に、協会設立の趣旨を思い起こし、新たな決意の下に、過労運転等による交通労働災害をはじめ全ての労働災害の絶滅に向け、労働災害防止活動に積極的に取り組むとともに、従業員の健康の確保・増進を図ることにより、健康で安心して働くことの出来る快適な職場環境を実現し、企業並びに業界の発展に寄与するものとする。

そこで、次の五項目を重点に、労働災害の絶滅を目指し、より一層努力することをここに誓う。

- 一 経営首脳が先頭に立った安全衛生管理活動の積極的な推進
  - 一 総合的な交通労働災害防止対策の推進
  - 一 荷役運搬作業の安全化の確立
  - 一 充実した安全衛生教育の推進
  - 一 健康確保対策・快適な職場環境づくりの推進
- 右、宣言する。

平成十六年十一月九日

第四十回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会